

美しい式番街

(No. 51, 平成 18 年 10 月 6 日)

コープ野村南流山式番街管理組合・保全専門委員会

電気の契約アンペアのアンケートの報告

「電気の契約アンペアのアンケート」に、9 月末日で 260 世帯に対して 235 世帯（回答率 90.0%）にご回答をいただきました。回答いただきました契約アンペア合計（未回答住居は 30A と推定計算）は 9,080A（平均 35A）となりました。回答いただいた IH 化の計画、また、契約アンペアの容量増への要望を表 1 にまとめます。

アンケートへのご協力に感謝します。

表 1 アンケートの回答状況

設問	回答内容	回答数
今後の IH 化の計画	IH 化の計画はない	132
	将来、IH 化したい	65
	その他	23
50A より大きなアンペアの対応について	50A の範囲内で可	156
	アンペア増	36
	その他	20

各住居の契約アンペアについて

当マンションは新築時より、各戸最大容量 50A を想定して東京電力の設備、そして当マンション内の居住部への電気幹線が施設されています。そして共用部の電気幹線から各住居へ単相 3 線式 100V/200V（電線の太さは 14mm²）で引込みされ、電流制限器（S ブレーカ）の契約電流は 50A となっています。（アンケートで「14mm² の引込みだから最大 60A では」とコメントいただきましたが、このように確認しています）

東京電力から 2 号棟の一部の幹線系統は

その系統に含まれる契約アンペア 50A の住居が増えると、電気室内の改修工事が必要と指摘されています。この工事はアンケート結果より、早急に必要な段階には至っていないことが確認されました。

これまでキッチン設備の IH 化の要望に対してガスコンロの使用をお願いしていましたが、アンケートの結果を受けて契約アンペア 50A の範囲を条件にキッチンの IH 機器を導入可とさせていただきます。 IH 化の要望を持ちながらガスコンロの使用にご協力いただいております皆様に感謝いたします。（なお、電気温水器は床にかかる荷重の問題などから使用できません。）

キッチンの IH 化は使用規則の「修繕に関する細則」による届出をお願いします。エアコンと IH コンロの同時使用などでブレーカが落ちる可能性があります。これは各住居で電気機器の同時使用を少なくするように対応してください。また、例えばリビングルームに設置の大容量のエアコンが単相 100V の仕様の場合、更新時に単相 200V のものとすれば電流が半減（14 畳向けで前者が 9A、後者が 4.5A ほど）しますので有効な対策となります。

今後の対応について

近年の電化対応マンションのように 80A といった契約アンペアに対応するには電気幹線や各住居への引込み線の交換という大規模な改修が必要となります。これについては電気の使用状況をみながら長期修繕計画の中で継続検討していきます。

そして現状、各住居の最大契約アンペアは 50A であることにご理解をお願いします。